

劇団影法師の紹介

劇団影法師は、「児童青少年の心の栄養となる演劇の創造」を理念に1978年に設立し、日本全国の小学校・中学校・高等学校を対象に芸術鑑賞公演を実施しています。また、1988年より国際的な視野にたち、現在までに世界16カ国の劇団と23作品と一緒に制作しました。また、海外での公演は16作品を28カ国86都市において実施しています。

これら国際的な功績により、平成16年には日本の演劇団体として、初めて外務大臣表彰を受けました。

影絵は影法師!



ホームページ

<https://kageboushi.com/>



NHK「みんなのうた」をはじめ、あらゆるシーンを彩る影絵アート

劇団影法師では、舞台芸術の分野にとどまらず、NHKの「みんなのうた」シリーズの影絵製作、奈良シルクロード博における大影絵館の技術協力、各種メディアへの影絵指導など幅広いスタンスで活動を行っています。



「夕焼け貝がら」



「夏恋花」



「パパとあなたの影ぼうし」

劇団影法師の主な作品



音楽物語

● スイミー ●



音楽物語

● モチモチの木 ●



人間影絵劇

● ビッグツリー ●



日中合作大型人形劇

● 三国志 ●



妖怪影絵劇

● ゲゲゲの鬼太郎 ●



日本・中国国際共同制作

● 西遊記 ●



日中合作皮影戯特別公演「西遊記」

- 東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- (公社)日本児童青少年演劇協会優秀賞
- (公財)都民劇場優秀賞
- 厚生省中央児童福祉審議会推薦作品

日中合作大型人形劇「三国志」

- 東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- (公社)日本児童青少年演劇協会優秀賞
- (公財)都民劇場優秀賞
- 厚生省中央児童福祉審議会推薦作品

妖怪影絵劇

令和7年度 学校巡回公演

ゲゲゲの鬼太郎

消える、現れる、変身する! 妖怪影絵を楽しもう!

魔法のような影絵



学校巡回公演

全国の小学校・中学校等においてトップレベルの文化芸術団体による巡回公演を行うことを通じて、将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化的な地域格差の解消を促進することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。





ようかい 妖怪たちが、「本当に大切なもの」を語りかける! ほんとう たいせつ かた

あらすじ

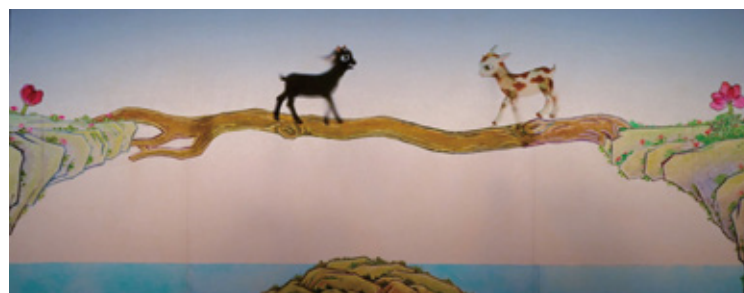
怪しげなおじさんから、骨董店に鏡を持っていくように言われたユウト。はじめて行く店の隅に座っている古い人形と目が合います。その時、持ってきた鏡が突然光を放ち、ユウトは鏡に吸い込まれ不思議な空間に投げ出されます。そこで、出会う妖怪たちの魅力に引き込まれていくユウトでしたが、妖怪たちが欲しがっているのは人間の心(魂)。魂をねらわれているユウトを助けようと鬼太郎と仲間たちが立ち上がります。自分も妖怪族の一員である鬼太郎が、なぜユウト(人間)の味方をするのか?ユウトと鬼太郎の心に何かが芽生え始めます。

プログラム

じょうえんじかん ぶん
上演時間 80分

【第一部】
ようかいかげ え げき き た ろ う ぶん
妖怪影絵劇「ゲゲゲの鬼太郎」50分
～休憩～10分

【第二部】
かげ え せ かい たいけん きょうえんさくひん ぶん
影絵の世界を体験(共演作品)20分
寓話「二匹の子ヤギ」(児童、生徒によるアテレコ)
ある日、二匹の子ヤギが小さな橋のたもとで出会います。二匹とも橋を渡りたいのですが、その橋はとても細くて、一度に一匹ずつしか渡れません。でも二匹は早く渡りたくて、お互いに譲りません。そして、ついに二匹とも川の中に落ちてしまいます。



なまえんそう ばんそう こう か おん
生演奏による伴奏と効果音



たいじょうじ うら けんがく
退場時にスクリーン裏の見学もあります。

たい けん 体験

ふだん み
普段、見ることのできない
芸術を体験して下さい。

にんぎよう す ぎじゅつ たけ ぼう
人形を透かしだす技術や竹の棒による独特の操作方法は、日本にない技術です。

ピー イン シー みりよく かわ かげ しばい 皮影戲の魅力(皮の影のお芝居)

こく れんきょういく かがく ぶん か きかん
国連教育科学文化機関(ユネスコ)が
2011年11月に中国影絵芝居を人類の
無形文化遺産リストに登録しました。

うつく しき さい
美しい色彩
かわ ちょうこく さいしよく げいじゅつてき にんぎよう
皮を彫刻し彩色した芸術的な人形。

い うご
生きているような動き
そざい かわ つか かんせつ じゅうなん うご
素材に皮を使い、関節があることによる柔軟な動き。

へんげんじざい
変幻自在
にんぎよう す だくどく しょうめいぎほう たけ ぼう
人形を透かしだす独特の照明技法と竹の棒による
巧みな操作技法により、大型スクリーンの全面を動きまわり、消えたり、変身したり、大きくも小さくも
なれる変幻自在の演技。

